

日本死の臨床研究会九州支部 2025 年度支部大会 (第 51 回支部研究集会) 大会プログラム・演題募集要項のご案内

日本死の臨床研究会九州支部では、2025 年 8 月に「第 13 回介護職のための看取りワークショップ」と「2025 年度支部大会（第 51 回支部研究集会）」を大分市にて開催することといたしました。つきましては、この研究集会で発表していただく**事例検討**を募集いたします。皆様で共有したい事例がございましたら、是非ともお寄せください。

第 51 回 日本死の臨床研究会九州支部研究集会

実行委員 小野 光美（大分大学医学部看護学科）

大野 夏稀（大分大学医学部看護学科）

寺町 芳子（国際医療福祉大学 福岡保健医療学部看護学科）

記

期 日：2025 年 8 月 2 日（土） 10:00～12:30（第 13 回介護職のための看取りワークショップ）
13:30～16:45（第 51 回支部研究集会）

開催形式：集合対面形式（WEB での中継やオンデマンド配信は行いません）

会 場：J:COM ホルトホール大分 大会議室ほか（大分市金池南 1 丁目 5 番 1 号）

看取り WS テーマ：「最期のプロセス（End-of-Life）を学ぶ」

研究集会テーマ：「本人にとって、生きるために食べること・食べないこと」

看取り WS 参加費：一般 1,000 円／学生 500 円

研究集会参加費：学生 500 円／九州支部会員・九州支部登録会員 1,000 円/非会員 2,000 円

【看取りワークショップ】10:00～12:30 実施

※大分県佐伯市在住の在宅診療医師による講義のあと、ディスカッションを予定しています。

プログラム詳細と参加申込方法は 2025 年 6 月下旬に別途、発表します。

【研究集会プログラム（予定）】

※参加申込は 2025 年 6 月下旬より WEB フォームにて受付開始の予定です。

13:00～13:30（30 分）参加者入場受付

13:30～14:30（60 分）講演「本人にとって、生きるために食べること・食べないこと」

講師：高畠英昭 氏（長崎大学病院リハビリテーション科 教授）

座長：小野光美さん（大分大学医学部看護学科 准教授）

14:30～14:40（10 分）休憩

14:40～15:30（50 分）事例検討（複数会場で同時発表の可能性あり）

15:30～15:40（10 分）休憩

15:40～16:30（50 分）事例検討（複数会場で同時発表の可能性あり）

16:30～16:45（15 分）閉会挨拶

※事例検討については発表演題の募集を行います。発表者・共同研究者ともに「一般社団法人日本死の臨床研究会九州支部」の九州支部会員もしくは九州支部登録会員であることが応募の条件となります。このため、演題応募をご検討の方は、ご自身が九州支部会員もしくは九州支部登録会員であるかどうかを下記の支部事務局にお問い合わせ下さい。九州支部会員または九州支部登録会員でない場合は、先に入会の手続きを行って会員番号を取得した上で演題をご応募下さい。なお、応募演題の採否は支部研究集会実行委員会に一任して頂きます。

演題応募ならびに九州支部会員・九州支部登録会員に関するお問い合わせは下記まで

一般社団法人 日本死の臨床研究会 九州支部事務局

〒811-2232 福岡県糟屋郡志免町別府西 3-8-15

社会医療法人 栄光会 栄光病院 NPO 法人 栄光ホスピスセンター内

Tel/Fax 092-931-2124 e-mail;kyu_sibu@nifty.com

※演題応募受付 2025 年 5 月 24 日（土）（当日必着）

＜発表演題募集要項＞

【応募資格】

演題発表は、筆頭演者一人につき一演題とします。筆頭演者（発表者）・共同研究者ともに「一般社団法人 日本死の臨床研究会」の九州支部会員もしくは九州支部登録会員の方で年会費滞納でない方に限ります。演題応募前に、発表者ならびに共同研究者が九州支部会員もしくは九州支部登録会員であるかどうかを九州支部事務局にお問い合わせ下さい。
※「一般社団法人 日本死の臨床研究会」本会会員であっても、九州支部会員への入会・登録手続きがなされていない方もいらっしゃいますので、必ずお問い合わせと確認を行ってください。九州支部会員、九州支部登録会員のいずれにも該当しない場合は、演題応募前に入会手続きを行っていただきます。

【募集演題の種類と発表方法】

今回の研究集会では「事例検討」を募集します。

事例検討（口演：発表 20 分、討論 30 分）

発表会場にて Power point で作成したプレゼンテーションスライドを映写しながら提出事例を 20 分発表していただいた後、30 分の討論を予定しています。発表者と司会者、会場の皆さんと十分に意見を交わしていただくため、ディスカッションしたい内容・論点について予め 2～3 ポイント明示して下さい。

＜プレゼンテーションスライドについて＞

- ◆ 口演による発表で使用するプレゼンテーションは、Windows10 PowerPoint2019 以降のバージョンでご用意下さい。
- ◆ 口演で使用する発表プレゼンテーションデータは、発表 1 週間前までに九州支部事務局へ提出していただきます。**原則として発表用として提出頂く Powerpoint は e-mail で送受信可能な容量内で作成ください。**

（支部事務局のメールアドレスは、本文+添付ファイルで 20MB 以内であれば受信可能となっておりますが、添付ファイルの送受信可能容量は利用サーバーによって異なります。あらかじめ所属施設等のメールサーバーの送受信可能容量をご確認下さい。）

【抄録作成要項】

＜I 倫理規定＞

- 1) 全ての演題は倫理的に十分配慮されたものとし、患者（利用者）とその家族のプライバシーの保護に留意し、患者（利用者）やその家族が特定される可能性のある場合は、事前に同意を得てください。

倫理的配慮については、日本死の臨床研究会本会ホームページに掲載されている倫理規定 <https://www.jard-info.org/wp/wp-content/uploads/2022/03/rinrikitei2203-2.pdf>

を参照の上、概ね以下のように理解してください。

【事例の本人及び家族へ】

研究の目的・症例の取り扱い・発表の場所・個人情報保護のための手立て・承諾の自由と断っても不利益を被らないこと(保護)などを説明したうえで、書面(あるいは口頭)で承諾を得、その旨を記載する。

【小児の場合】

本人の承諾は発達段階によるが、家族からの承諾が必要となる。なお所属する施設の倫理委員会で承認を得た場合は、番号を記載することで示してください。

- 2) 応募演題が倫理的配慮のもとに実施されたことを、抄録本文とは別に、文末に【倫理的配慮】として 下記の例文のように 50 字以内で必ず示してください。

<例文>

例 1 : 本調査への参加は自由意志で拒否による不利益はないこと、個人情報保護について説明し、同意を得た。

例 2 : 本研究は、倫理委員会の承認を得た。〇〇倫理委員会：番号〇〇〇〇

- 3) 投稿される論文・研究発表が医療系論文であっても、人文学系あるいは社会学系論文であっても「個人情報の保護に関する法律」など遵守すべき法令・省令を遵守してください。特に医療系の論文・研究発表においての症例報告などのプライバシー保護に関しては外科系学会協議会による「症例報告を含む医学論文及び学会研究発表における患者プライバシー保護に関する指針に従うようにしてください」。 <https://www.jard-info.org/wp/wp-content/uploads/2019/07/rinrikitei1801.pdf>

- 4) 個人情報保護の点から個人の同定につながるイニシャルや ID 番号、カルテ番号、会社名などの固有名詞の記載は避けてください。
これらの記載があった場合は事務局の判断で削除や変更を行うことがあります。
なお、個人や医療機関等の記載は、A 氏、B 診療所、C 氏、D 病院などのようにアルファベット順で記載してください。

<Ⅱ 書式ならびに字数制限について>

- 1) ファイル形式

ワード・一太郎・テキストのいずれかの形式でお願いいたします。

- 2) 演題名 全角換算で 50 文字以内としてください。

- 3) 抄録本文（事例検討）

- ①本文はワープロソフトにて A4 縦置き横書きで、**2200 文字にまとめてください。**

字数制限を厳守するようお願いします。

（演題名、所属施設名、発表者・共同研究者名、【倫理的配慮】に関する一文ならびにスペース（空白）はこの制限文字数に含まないものとします。）

改行は一行毎でなく、文の段落毎に入力して下さい。

- ②研究報告の場合は「【目的】【方法】【結果】【結語】」、症例報告の場合は「【はじめに】【事例紹介】【経過】【考察】【論点】」の順でお書き下さい。

- ③文体・年号表記・用語などについて

- ・文体は「です・ます」調ではなく「である調」で統一して記載してください。
- ・「ご家族」「患者様」「おっしゃった」「おいでになった」などの敬語、丁寧語は使用せず、「家族」「患者」「話した」「来た」などとしてください。
- ・年号の表記は西暦で入力してください。
- ・略語を使う場合は、初出時にフルスペルで明示してください。
例：ACP(アドバンス・ケア・プランニング)、BSC(Best supportive care)
- ・薬剤名等は商標名®ではなく、一般名を入力してください。
- ・外国語の人名、地名、施設名、書籍名などは全てカタカナ表記をお願いします。
- ・図表や写真は一切使用できません。
- ・引用、参考文献は記載しないでください。
- ・二重投稿は禁止します。すでに他団体集会で発表しているもの、すでに論文として発表しているものは投稿できません。

【応募方法と採用通知】

- 1) 演題の応募受付は e-mail にて承ります。演題の採否は研究集会実行委員会に一任とさせていただきますので予めご承知おき下さい。
下記の事項をメール本文に記載し、応募原稿を添付ファイルにて「一社」日本死の臨床研究会 九州支部事務局」のメールアドレス kyu_sibu@nifty.com まで送付下さい。
また、念のため応募原稿をメール本文にも貼り付けてください。
なお、締め切り後の原稿の変更は、共同研究者の追加・変更も含め一切お受けすることができません。原稿送付前に詳細な確認を頂きますようお願いします。

《メール本文に記載する事項》

1. 演題名
 2. 所属
 3. 氏名と氏名フリガナ
※共同研究者もすべて記載。発表者には氏名の前に○をつけてください。
 4. 代表連絡者の氏名・住所・TEL・FAX・e-mail
※必ず代表連絡者ご本人に連絡がつく e-mail アドレスをお知らせ下さい。
- 2) 応募演題受領後のご連絡について
応募演題の受付後、3日以内に九州支部事務局より e-mail にて受領のご連絡を送信いたします。演題を応募したにも関わらず、受領のご連絡がない場合は九州支部事務局までお問い合わせ下さい。採否は6月下旬までに e-mail にて、代表連絡者に通知を送付いたします。

【演題応募受付期間と送付先】

- ① 演題応募受付期間
2025年3月24日(月)から5月24日(土)(当日必着)
- ②送付先
日本死の臨床研究会九州支部事務局
〒811-2232 福岡県糟屋郡志免町別府西 3-8-15
社会医療法人栄光会栄光病院 NPO 法人栄光ホスピスセンター内
Tel/Fax 092-931-2124 e-mail;kyu_sibu@nifty.com